

災害ボラセン運営に



NPOは

どのように関わられるか



8月26日(木) 13:30 ~ 16:00

講師：園崎秀治 さん

オフィス園崎 代表

災害が起こったとき、社会福祉協議会が中心となって設置される災害ボランティアセンターは、ボランティアを受け入れて被災者支援活動を行います。この災害ボランティアセンターの運営に、NPOがどのように関わったらよいのか、全国のコロナ禍での事例を踏まえて考えます。



場所：ハッシュタグ大津京

(滋賀県大津市二本松1-1
BRANCH 大津京内)

参加費：500円 (資料代)

定員：30名・要申込

対象：どなたでもご参加いただけます



【感染症防止対策について】

マスク着用、手指の消毒等にご協力いただきますようお願いいたします。

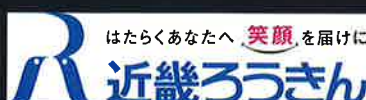
会場は三密を避け、換気して実施します。



主催：災害支援市民ネットワークしが

共催：認定特定非営利活動法人しがNPOセンター、近畿労働金庫

後援：滋賀県生活協同組合連合会



お申込みは裏へ

*この事業は、「近畿ろうきんNPOパートナーシップ制度」の協力で実施します

■災害支援市民ネットワークしがとは

滋賀における市民の災害対応力を高めるため、行政や社会福祉協議会等、さまざまな団体と連携し2013年4月に発足しました。

災害に対して普段からの活動を大切にしたいという思いから、年に数回こうした研究会を行っています。ネットワークに加入されていなくても、ご参加いただけます。事務局は、認定特定非営利活動法人 しがNPOセンターが担っています。

〒523-0893

滋賀県近江八幡市桜宮町 207-3 K&S ビル 3F

<https://shiganpo.wixsite.com/website-1>

■園崎秀治さんプロフィール

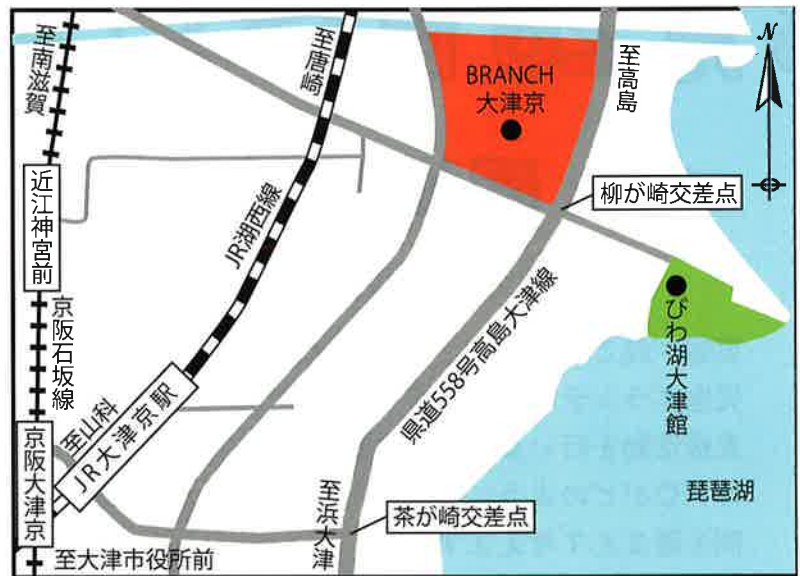
全国域の立場から、災害発生時にはネットワークを活かした情報収集、被災地へ出向いて全国段階の支援の必要性を見立てを実施。訪問した災害ボランティアセンターの数はこれまで130にのぼる。多様な災害支援関係者との支援体制構築、防災・減災活動をはじめ、ボランティア・NPO・福祉専門職等による支援に関わり続けている。27年勤務した全国社会福祉協議会を2021年に退職、「オフィス園崎」として独立し活動している。

■ハッシュタグ大津京

住所：滋賀県大津市二本松1-1
BRANCH 大津京内

アクセス：JR 湖西線大津京駅・
京阪近江神宮前駅から
いずれも徒歩約13分

駐車場：3時間無料、
ランチ大津京内施設
利用で追加2時間無料



■オンライン申込みフォームはこちら →→→



■FAX・メールでの申込みフォーム

送信先FAX 0748-34-3033 ・ メール shiga.npo@gmail.com

8月26日 災害支援市民ネットワークしが2021年度第2回研究会 申込み

お名前(フリガナ)	
所属あるいはご住所	
連絡のつきやすい電話	
メールアドレスかFAX	
*受付等のお知らせは、主にメールで行いますのでできるだけメールアドレスをご記入ください。	

■お問合せ先：電話0748-34-3033

認定特定非営利活動法人 しがNPOセンター

※お申込みいただいた個人情報は、災害支援市民ネットワークしがの情報をお知らせするため以外には使用しません。